



# 亀中だより

No.16 令和5年6月12日 文責 岡田



For The Students!

# SMILE 体育祭 2023

～忘れられない宝物～

心配された天気も逆に熱中症リスクが軽減される“好天”になった6月6日、2023年度の体育祭が開かれました。設定された練習期間は、その大半が雨となり、クラスでの取り組み期間は、必ずしも十分ではなかったかもしれません。しかし、クラスでは集中力を高めた取り組みが続けられ、本番に備えられてきました。そして迎えた当日、一人ひとりの一喜一憂する姿、すべてのクラスが協力して最後まで競技する姿は見応えがありました。仲間とともにした体育祭への取り組みから得た充実感など、この活動を通じた経験をクラスの財産として、これからは生かしていきましょう。ご来場いただいた保護者、地域のみなさま、ご来賓のみなさま、ありがとうございました。





# 体育祭結果、**“SMILE”**は日常生活でも…

大縄跳び	1年生	2年生	3年生
1位	1組	3組	3組
2位	2組	2組	4組
3位	6組	5組	6組

学年種目	1年生	2年生	3年生
1位	3組	5組	2組
2位	5組	2組	3組
3位	6組	1組	1組

全員リレー	1年生	2年生	3年生
1位	6組	2組	6組
2位	2組	5組	2組
3位	5組	1組	3組

総合	1年生	2年生	3年生
1位	6組	2組	3組
2位	2組	5組	2組
3位	5組	3組	6組

体育祭が競技として行われる以上、勝敗や順位もつきものですし、そのためにクラスが競い合う姿もまた見どころの一つです。今回の体育祭は、上記のような結果となりました。各競技が終わるごとに、その場で結果発表が行われ、クラスとして一喜一憂するとともに、他のクラスの頑張りにも自然と拍手が沸き起こる様子がありました。スポーツの持つさわやかさ、すがすがしさ、切磋琢磨した相手をたたえたり、尊重したりする姿は競技の結果がすべてではないことを生徒自身が感じてくれていると思いました。

3年生にとっては最後の体育祭。全校で開催した体育祭への取り組みのすべてが、最高の思い出として心に刻まれるものとなったのではないのでしょうか。学年として、学級として大きな成果の得られた体育祭でしたが、この経験をこの日だけのものにするのはもったいないことです。今後、この体育祭の取り組みで培った、学級のつながりをより一層強く持ち、日常の中でも誰もが**“スマイル”**でいられるような学校生活を築いていってください。素晴らしい体育祭をありがとうございました。

## 「うれしい知らせ」と「やさしい心」

開会式のあいさつの中で、「うれしい知らせ」「やさしい心」という花菖蒲の花言葉を紹介しました。4年ぶりに保護者、地域のみなさまをお招きして、生徒の躍動する姿を見ていただけることは、すべての人にとって「うれしい知らせ」であること、そしてその体育祭への活動の中で、すべての生徒が仲間への思いやりや励ましといった「やさしい心」を原点に取り組みを重ねてくれたことをご紹介します。

ご来賓の方も平日にもかかわらず25名ご来校いただきました。保護者、地域のみなさまも最大時には450名以上の方が参観にお越しいただきました。途中ご来校いただいた警察の方にお伺いしても交通面の苦情なども聞いていないとのこと。閉会後の参観席を見ても、ゴミなどが落ちていることもありませんでした。十分ではない観客席のスペース、駐車場も用意できない中、保護者のみなさまが、ルールとマナーをもってご来校いただいたことに感激いたしました。生徒の様子からも、学年ごとに整然と着席して、他学年の競技を応援する姿がありました。生徒、保護者、地域、すべてのみなさまの「やさしい心」を、マナーとともに垣間見ることができました。保護者、地域のみなさまに支えられながら、やがて地域を支えていくであろう子どもたちの成長のために、学校としての努力を重ねていきたいと思っております。ありがとうございました。

